

【 第21回定時株主総会 】

2022年6月24日に当社第21回定時株主総会を開催し、2021年度決算および新取締役選任が承認されるとともに総会後の取締役会において新役員体制および業務分担が決定しました。



新役員体制および業務分担

役職名	氏名	新任 または兼任	業務分担
代表取締役社長	島袋 久哉	新任	
常務取締役	神元 智	兼任	技術営業部長
常務取締役	儀保 稔	兼任	総務部長
取締役	成底 勇人	兼任	
取締役	林 弘之	兼任	
監査役	小橋川 健二	—	

2021年度決算について

【売上高】

売上高は、ガス供給事業における販売量の増(前期比+1.3%)および価格上昇(前期比+5.1%)による売上高増(前期比+6.5%)並びに大型工事竣工などにより、前期比32.0%増の3,084百万円となりました。

【収益】

経常利益は、大型工事竣工などにより228百万円増の238百万円となりました。

2022年度収支見通しについて

【売上高】

ガス供給事業は販売量の増(前期比+4.1%)およびガス価格上昇(前期比+35.5%)などにより、売上高は前期比11.5%増となる一方、前期大型工事案件の反動減により社全体では、3,431百万円となる見通しです。

【収益】

大型工事案件による反動減およびトンガ可倒式風車における補償費10百万円の計上により、前期比211百万円減の27百万円となる見通しです。



社員紹介

技術営業部 ガス業務課

豊川 誠

(とよかわ まこと)

■主な資格

- ガス主任技術者(乙種)
- 危険物取扱者乙種第4類

■学歴 沖縄大学短期大学部

英語科 1997年3月卒

■入社 2020年2月



▲オーストラリアでの
ワンシーン(若い!笑)



▲ねじ配管施工訓練講師

Q1 入社の動機を教えて下さい。

前職はLPガス事業に携わっていましたが、今後は環境に優しいLNGが普及すると見据え、また、LNGの普及に前職の経験が生かせると思い応募しました。

Q2 仕事内容について教えて下さい。

主に保安業務および課員に対する教育(定期点検・検査、保安講習など)、建設関係(新規・既存のガス管設計)などに携わっています。

液化石油ガス設備士の資格を有しているので、ねじ配管施工訓練では実務を指導しています。

Q3 仕事を進める上で気をつけていることはなんですか。

インフラを担う仕事であり、安定供給と無事故・無災害を心掛けています。

Q4 仕事のやりがいについて教えて下さい。

お客様の設備を点検・検査し、無事完了した後に「いつもありがとうございます」という言葉をもらうと、やりがいを感じます。

Q5 趣味を教えて下さい。

旅行です。海外でいえば、オーストラリアですね。プライベートおよび新婚旅行で2度訪問しており、治安・気候(南半球で逆転ですが)・人柄そして英語圏がマッチしたので、子どもたちを早くオーストラリアに連れて行きたいです。

現在、貯金中(汗)or一攫千金(笑)

当社業務紹介

《第9回目》

[総務部] 社内報制作

当社は2019年1月より社員の一体感の醸成および弊社の事業をご理解いただくことを目的に、様々な社内行事や出来事、社員紹介などを社内報にまとめて発行しています。社内報は四半期ごとに発行しており、本号で15回目の発行となります。

〈担当者のコメント〉

社内報発刊後は、社員紹介や当社業務紹介などの記事について社員同士がコミュニケーションをとっている場面に遭遇すると、目的の一つである社員の一体感の醸成への一助になっていることを感じ、手応えを感じています。

また、記事についてお取引先からお褒めの言葉を頂いた際は、苦労が報われたという思いでした。今後はより一層、お客様に弊社事業への理解を深めていただけるように工夫していきたいと考えています。



▲社内報打ち合わせ様子

編/集/後/記

◎ 今年の5月の降水量は観測史上最多記録とのことです。先日の大雨で羽地大川地区のダムが満水でオーバーフローしているという記事が掲載されていました。日曜日に北部の羽地ダムへ行ってみると、轟音を立ててものすごい勢いで満水の水が流れ出る様子を見ることができました。なかなか見ることのできない光景に感動しました。

◎ サントリー学芸賞を昨年度受賞した竹倉史人氏による「土偶を読む」をGW中に興味深く読みました。同書では人類学者である著者が土偶を女性像とみなす考古学の専門家による通説を覆し、食用植物の形象であると説いています。斬新な説に目から鱗が落ちる想いに浸ったとともに常識に捉われない発想の大切さを痛感しました。

1

【可倒式風車事業】

外務省ホームページへの掲載

外務省は同省ホームページで、「日本全国各地発！中小企業のODA」と称するシリーズで、地方の中小企業のODA案件を紹介しています。

今般、12回目の案件として、当社のトンガ王国における可倒式風車普及促進事業が紹介されました。併せて、今後トンガ以外において、昨年4月に沖電グループ5社で設立した「シードおきなわ合同会社」を中心に、大洋州の島嶼国の再生可能エネルギー事業の展開に挑戦する方針であることを表明しました。

詳細は、ぜひ検索してみてください。

ODA日本全国各地発 検索

https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/about/hanashi/page23_001292.html



▲掲載記事

4

【社内研修】

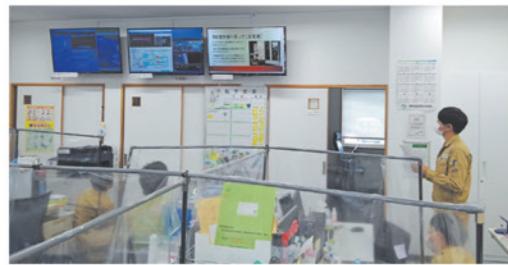
昨年度入社社員による業務振り返り発表会

6月3日に、2021年度入社の田仲颯介さんによる社内発表会を開催しました。発表会では、1年間の業務で学んだことや将来目標とする社会人像について報告がありました。先輩からの質問に対してもしっかりと答えるなど、1年間の成果が表れた発表会となりました。

〈発表した田仲颯介さんのコメント〉

全社員の前で発表することにかなり緊張したのですが、今回の発表内容を整理することによって、これまで学んできたことを再確認することができたと同時に、これからの目標を明確にすことができ、モチベーションアップにつながりました。

2年目の目標を達成するために、1年目より気合を入れて業務に励み、結果を出していけるよう日々精進して参ります。



▲発表している様子

2

【天然ガス供給事業】

コージェネ財団機関誌への導入事例掲載

LNG供給先のRoyal Hotel沖縄 残波岬様の設備がコージェネ財団の機関誌「コージェネット」(2022年第30号)に掲載され、ホテルの省エネ・低炭素化およびエネルギー使用合理化、災害対応拠点として地域貢献に寄与していることが紹介されました。

詳細は、ぜひ検索してみてください。 [コージェネット第30号 検索](#)



▲掲載記事

3

【防災訓練】

津波襲来を想定した訓練

5月11日に、大規模災害を想定した災害訓練を実施しました。今回の訓練は、休日昼間に、地震が発生し本島東海岸から大津波が襲来することによる社屋およびガス導管などの水没を想定しました。

避難までの初動対応および避難経路の確認、ガスを臨時に製造供給する移動式ガス発生装置の組立訓練を行いました。



▲移動式ガス発生装置組立作業の様子

〈防災訓練に参加した平良隆一郎さんのコメント〉

訓練ではお客様のガス設備に異常がないかの電話確認や臨時供給設備の組み立て作業を担当しました。普段の業務ではガス設備を触ることが少ないため、臨時供給設備の組み立てに手間取ることが多かったのですが、構造がある程度理解できたこともあり、分解の際はスムーズに作業を進めることができました。訓練後には多少ながら自信も付き、平時から備える訓練の意義を痛感しました。

5

【環境月間の活動】

海岸清掃活動

6月15日に、環境月間の一環として社員16名が参加し、本事務所近くの吉の浦海岸沿いを清掃しました。



▲清掃に参加した当社メンバー

〈参加した宮平樹さんのコメント〉

職場から近い吉の浦海岸沿いの清掃活動に参加することで地元貢献ができる良かったです。今後も積極的に参加ていきたいと思っています。

【新社長紹介】 新代表取締役社長 島袋 久哉



▲豪州パロー島 ガス液化基地にて
右から4人目(2017年8月撮影)

【退任挨拶】 退任代表取締役社長 湊 好男



▲発電所との野球対戦



▲トンガ竣工式にて国王と



▲ござまる
トリムマラソン

◎生年月日:1964(昭和39)年1月23日

◎略歴

1988(昭和63)年4月 沖縄電力(株)入社
2004(平成16)年7月 同 経理部 財務課長
2005(平成17)年7月 同 資材部 燃料室課長
2009(平成21)年7月 同 資材部 燃料室長
2014(平成26)年7月 同 資材部長
2019(令和元)年7月 同 理事東京支社長
2022(令和4)年6月 当社代表取締役社長就任

退任にあたってのご挨拶

お取引先をはじめとするPECの事業を支えていたいたい皆さま、地元の皆さま、そしてPECの役職員ら多くの方々の5年間にわたるお力添えにより、次の経営陣に引き継ぐことができました。この場を借りて改めて深謝申し上げます。今後は、OBの一人としてPECの発展を見守ります。

6

【社内イベント】

ウォーキングイベント

4月25日～5月15日の21日間の日程で、累計歩数を競う第2回「PECウォーキングイベント」を開催しました。

今回は、個人部門、居住地域別(那覇市グループ/沖縄市グループ/その他市町村グループ)、改善賞(前回比の徒步数増加率)の3部門で競いました。

個人部門1位の大城竜治さんは、前回優勝に伴う25%カットのハンディキャップにもかかわらず2連覇達成、居住地域別ではその他市町村グループ、改善賞では照屋智也さんが1位となりました。

表彰一覧(個人部門)

1位：大城 竜治氏
2位：湊 好男氏
3位：儀間 泰氏
4位：佐々木 伯氏
5位：喜納 克文氏
〈改善賞〉
照屋 智也氏
〈居住地域別〉
その他市町村グループ

個人部門1位

〈大城 竜治さんのコメント〉

二度目の優勝がでて嬉しかったです。今回は、期間中一日一万歩を目標に頑張りました。おかげで今まで10年以上変化のなかった、ウエストサイズと体重が少し落ちました。二重の喜びです。

改善賞

〈照屋 智也さんのコメント〉

期間中は、ゴールデンウィーク、成人式と重なっていたこともあり、前回イベント時と比べ歩く機会が増えたため改善できたのだと思います。

友人と遊びながら歩くことで、楽しい思い出と健康の両方を得ることができます。一石二鳥で改善できたため、苦労を感じることはありませんでした。

今後も、近い距離は車を使わず、なるべく歩くことを心がけます。

▲個人部門1位 大城竜治さん



▲改善賞 照屋智也さん

7

【社内イベント】

北中城散策ツアー

5月21日に、社員の健康増進およびコミュニケーションの促進を図ることを目的に、当社社員とその家族、計16名が北中城村の「世界遺産グスクのふるさとのみち」を散策しました。

琉球王国が誕生する前から利用された地域の暮らしを支えていた「荻道・大城湧水群」、陽気な表情のシーサーや大型のオブジェなどのアート作品、戦前の沖縄の住居建築の特色を全て備えた「中村家住宅」、造られた時代によって異なる石積方法が見られる「中城城壁」など感性と知性をくすぐる文化遺産を楽しみながら散策しました。



▲中城城跡展望台にて



〈小橋川歩陸(あゆむ)さん(小5)のコメント〉
特に心に残ったことは、展望台、中村家住宅、中城城跡です。展望台から見える景色はとても美しくきれいで心が落ち着きました。また、お父さんの会社がどのような場所か分かって嬉しかったです。

中村家では、昔の沖縄の家の作りや生活の様子について分かりました。昔の人は牛や豚などを飼っていたことを知って、世話を大変かも知れないと思いました。台風に備え、自然を生かして災害から家を守る工夫をしていることを知って、昔の人は頭がいいと思いました。

最後に中城城跡でカートに乗ったときに風が気持ち良かったです。戦いの時は、門に穴を空けて、鉄砲などで攻撃したことが分かりました。

城の歴史や昔の人々の暮らし方がよく分かりました。これからも沖縄の歴史を勉強していきたいです。